

K-ZONE、日本証券業協会運営ウェブサイト

ティルス < TIRS > (各種株価・情報検索システム) とサイト連携
投資シミュレーションゲームサイトで店頭企業の多彩な情報提供
10 月 1 日よりサービス開始

株式会社ケイゾン (<http://www.k-zone.co.jp>)

日本証券業協会 (<http://www.jsda.or.jp>)

インターネット上で個人投資家向けの金融情報サイトを運営する株式会社ケイゾン(*1) (所在地: 東京都中央区、社長: 吉田武司) は、このたび、日本証券業協会運営の TIRS (*2) とサイト連携し、ケイゾンの運営する投資シミュレーションゲームサイト「TENTOU THE MARKET (*3)」にて、店頭企業の多彩な情報をユーザーに提供できることとなりましたので、お知らせいたします。これにより、ユーザーは多彩な情報を元に、シミュレーションゲームで売買の実践が可能となり、株式投資学習の場として充実した機能をもつシミュレーションサイトとなりました。また、当初予定でありました「当サイトを店頭企業 IR の場に育てる」という目標に向けての一つのステップを踏み出したものと考えております。ケイゾンと日本証券業協会はともに、店頭市場のさらなる活性化に貢献し、店頭企業の IR の場として重要な位置付けとなるよう進めて参ります。

「TIRS」は、日本証券業協会が、店頭市場の活性化推進を目的に運営しているサイトです。特徴としては 50 音順、証券コード、業種に加え、売上高や株価収益率などの財務データから企業情報を検索できるスクリーニング機能などが上げられます。また 20 分ダイレイの株価表示に加え、売上高や経常利益など上位 100 社のランキングを一目で把握できるコンテンツと、個別企業に関する情報が掲載されたファクトシートも非常に利用者から高い評価を受けています。それぞれのコンテンツは検索・スクリーニングの結果にリンクするため、投資家の皆様は様々な角度から登録企業の情報を入手できます。

「TENTOU THE MARKET」は、日本証券業協会が平成 12 年 4 月 12 日付で発表した「市場改革の行動計画」のなかでも、店頭企業の IR の支援及び投資家への情報提供のための具体策の一つとして位置付けられているものであり、日本証券業協会の監修につきケイゾンサイトに平成 12 年 6 月 19 日より開始されたものです。

ケイゾンと日本証券業協会が 10 月 1 日より、今回のサイト提携を実施する背景の 1 つに

は、オンライン証券が今年の 8 月に 100 万口座を突破したことにより、インターネットトレーダーという概念が社会に十分に浸透したと判断をしたことが上げられます。又インターネットトレーダーの社会的浸透を背景に、ケイゾンの会員数が 10 月には 10 万人を超える勢いであり、日本証券業協会側としてケイゾンを、株式店頭市場の活性化はもとより、株式市場全体のさらなる活性化に向けて、非常に重要なポジションにあると位置付けたことなども上げられます。

ケイゾンは 9 月 23 日現在会員数が 9 万 2 千人を突破し、インターネット視聴率ランキング(JAR 調べ)では金融カテゴリーにおいて 1 位にランクされるなど、順調に展開して参りました。この度の TIRS とのサイト提携を含め、既に 9 万 2 千人を突破した会員数のデータベースや、これまで展開してきたウェブ・アプリケーション・サービスの潜在的個人投資家における反響や実績をベースに、今後も金融分野に特化したウェブ・アプリケーションをいち早く展開し、個人投資家のための情報収集や学習・体験の場を提供し、さらなるステージを目指して参ります。

以上

(補足)

***1.株式会社ケイゾン (英社名 : K-Zone Inc.)**

インターネット上で会員向けの金融情報サイト「Internet Trader」を運営。主なコンテンツとして、セミリアルタイムで株価が変動する投資シミュレーション・ゲーム「Trading Derby」、日本証券業協会監修の「TENTOU THE MARKET」、 「Trading Derby」の i モード版の「Try@ iTrade」、株価検索サービスの「Stock Quote」など。

***2.TIRS (TENTOU INVESTMENT RESEARCH SYSTEM)**

インターネットを利用した各種株価・情報検索システム。日本証券業協会が店頭企業の投資家への IR の場として運営。

***3.TENTOU THE MARKET**

ケイゾンの運営する投資シミュレーション。セミ・リアルタイム(約 20 分遅れ)の株価を利用。売買の対象を店頭市場に限定し、注文の形態を指値のみにするなど、実際の店頭銘柄の売買に限りなく近いトレーディングが体験可能。